

平成29年9月29日

保護者の皆様へ

仙台市立桜丘中学校
校長 田 中 亨

北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る対応（改訂版）について

このことにつきまして、仙台市教育委員会から一部変更の通知がありましたのでお知らせいたします。生徒の安全確保に向け、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

《登校前、生徒が在宅時にJアラート等による緊急情報が発表された場合の対応》

- (1) Jアラートで、宮城県が対象になっている場合、またはテレビ・ラジオ・インターネット等で宮城県が対象外になっている場合のどちらも『**自宅待機**』になります。
- (2) 自宅待機後の対応
 - 日本上空通過または領海外に落下 ⇒ 『**登校**』 … 特に学校からの連絡はありません
 - 領土・領海内に落下 ⇒ 『**臨時休業**』

※ただし、ミサイルの発射や着弾の時間帯、被害の発生状況、国としての状況等によって、市教委が『**臨時休業解除**』の判断を行い、学校に連絡がきます。その後、学校から『**通常登校**』または『**始業時刻を遅らせ登校**』等の連絡を、一斉メール配信等により行います。

《安全を確保し、より危険を回避するために、以下の点について各家庭でもご確認ください》

1 ミサイルが発射された場合

- (1) 生徒が在校の場合
 - 校舎等に避難する。
 - 窓から離れ、机の下に潜るか、廊下や床に伏せて頭部を守る。
 - 安全が確認されるまで、校内で待機する。
- (2) 生徒が在宅時等の場合
 - 窓から離れるか、窓のない部屋（場所）へ移動する。
 - 机の下に潜る、布団に潜る、床に伏せるなどして頭部を守る。
- (3) 生徒が登下校中の場合
 - 近くにある建物や地下に避難し、窓から離れる。
 - 近くに建物が無い場合は、物陰等に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
 - 車は燃料のガソリンなどに引火する恐れがあるため、車から離れたところに避難する。

2 ミサイルが着弾した場合

- 近くにミサイルが着弾した場合、屋外にいる場合は口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難する。屋内にいる場合は、換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。
- テレビやラジオ、インターネット等を通し、情報収集に努めるとともに、行政からの指示があればそれに従って、落ち着いて行動する。